

アメリカ留学公式ガイドブック 初版・第2刷対照表

※ 初版におけるページ数です。↓ は上からの行数、↑ は下からの行数を表し、章タイトルや見出しなども1行として数えています。

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 16 ↑3	日本人が約 6,400 名、米国人が約 2,600 名	日本人が約 6,500 名、米国人が約 2,700 名
p. 17 ↓10	奨学金は原則として全額支給で、下記のプログラムがあります。	下記の奨学金プログラムがあります。給付内容は奨学金プログラム、留学先等により異なります。
p. 17 ↓12	[大学院留学（学術系学位）プログラム]	[大学院留学プログラム]
p. 17 ↓16~20	[大学院留学（専門職学位）プログラム]	<削除>
p. 18 ↓12	選考日程（2016 年度）	選考日程（2017 年度）
p. 18 ↓13~18	2015 年	2016 年
p. 18 ↓19	2016 年	2017 年
p. 18 ↑6	リカ留学奨学金です。	リカ留学奨学金プログラムです。
p. 19 ↓1~2	留学情報サービス Educational Information Service (EIS)	EducationUSA アドバイジングセンター（東京）
p. 19 ↓3~5	・・・、留学情報サービス・・・	日本における EducationUSA 事業をサポートしています。1964 年以来、公的サービスとして
p. 19 ↓6	じています。	じています。2016 年 4 月 1 日より、EducationUSA（留学情報/相談）事業の拠点をアメリカンセンターJAPAN に移しました。
p. 19 ↓7	EIS	EducationUSA アドバイジングセンター（東京）
p. 19 ↑7	●日米教育委員会・・・	●EducationUSA アドバイジングセンター（東京）
p. 19 ↑5~6	〒100-0014・・・ Tel: 03-3580・・・	[センター所在地] 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-1-14NOF 溜池ビル 8階 アメリカンセンターJAPAN Tel: 03-5545-7435 (スタッフ対応時間 月・水・金 13:00~17:00)
p. 20 ↓3	留学情報サービス	EducationUSA
p. 20 ↓9	留学情報サービス事業 (EIS)	EducationUSA
p. 20 ↓11	留学情報サービス	EducationUSA
p. 21 ↓3	EIS	EducationUSA (旧 EIS)
p. 22 ↓1	フルブライト・ジャパン 資料室	EducationUSA アドバイジングセンター（東京） 資料室

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 22 ↓2	フルブライト・ジャパンの資料室	アメリカンセンターJAPAN 内にある EducationUSA ルームでは
p. 22 ↓6~7	休館日：土日・・・	休館日：土日、日米の祝祭日 また年末年始や行事による臨時休館日が
p. 22 ↓10~12	〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2 山王グラ ンドビル 207 号 <地図画像>	〒107-0052 東京都港区赤坂 1-1-14 NOF 溜池ビル 8 階 地図：http://americancenterjapan.com/access
p. 22 ↓14~15	・赤坂見附・・・ ・永田町・・・	・溜池山王駅（銀座線・南北線）8 番または 9 番出口 より徒歩 5 分。
p. 23 ↓3	フルブライト・ジャパン 留学情報サー ビスは	EducationUSA、フルブライト・ジャパンは、
p. 23 ↓7	アメリカ留学説明会・相談会	アメリカ留学説明会
p. 23 ↓8~9	、留学情報サービスの活用方法の説明	<削除>
p. 23 ↓11~14	開催され、東京以外の全国主要都市には、 海外留学フェアなどで年 1 回はアメリカ 留学に関する説明を	<削除>
p. 23 ↓15~19	東京以外での海外留学フェア参加例 (2015 年) <一覧>	<削除>
p. 23 ↑6	EducationUSA	アメリカ留学
p. 23 ↑5~4	秋（実施例：2015 年 9 月 12 日（土））に、 東京で開催します。EducationUSA	年一回（実施例：2016 年 9 月 10 日（土））、東京で開 催します。アメリカ留学
p. 24 ↓9~11	渡米前オリエンテーション実績例（2015 年）・・・	渡米前オリエンテーション実績例（2016 年） 2016 年 6 月 8 日（水）大学学部課程 2016 年 6 月 7 日（火）大学院
p. 25 ↓3	い合わせいただくか、または資料室に直 接おい	<削除>
p. 25 ↓12	いただき、音声ガイダンスに従って番号 を押して	<削除>
p. 25 ↓14	03-3580-3233	03-5545-7435
p. 25 ↓15	火・木 13:00~17:00（資料室休館日、 アドバイザー不在日を除く）	月・水・金 13:00~17:00（休館日を除く）
p. 25 ↑5	http://www.fulbright.jp/contact.html	http://americancenterjapan.com/toiawase- ryugaku
p. 25 ↑4	フルブライト・ジャパン 資料室	EducationUSA アドバイジングセンター
p. 25 ↑3~2	事前予約は不要です。ただし、都合によ り相談業務を行えない場合があります 旨、ご了承ください。	事前予約が必要です。予約は電話またはメールにて 承ります。予約の状況によりご希望に添えない場合 がございます。ご了承ください。

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 25 ↑1	(資料室休館日、アドバイザー不在日を除く)	(休館を除く) 要事前予約
p. 28 ↓17	「留学生制度の概要及びデータ関係について」	「日本人の海外留学者数」及び「外国人留学生在籍状況調査」等について
p. 28 ↓18	http://www.mext.go.jp・・・	http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/1345878.htm
p. 28 ↑16	(2013-14年)	(2014-15年)
p. 28 ↑14	886,052人(前年比8.1%増、全米大学生数の4.2%)	974,926人(前年比10.0%増、全米大学生数の4.8%)
p. 28 ↑10	568,510人(留学生の64.2%)	627,306人(留学生の64.3%)
p. 28 ↑8	6. 台湾、	6. ブラジル、
p. 28 ↑7	7. 日本・・・10. ブラジル	7. 台湾、8. 日本、9. ベトナム、10. メキシコ
p. 28 ↑5	大学学部：41.7%、大学院：37.3%	大学学部：40.9%、大学院：37.2%
p. 28 ↑4	Non-Degree(学位を取得しない)：8.9%	Non-Degree(学位を取得しない)：9.6%
p. 28 ↑3	OPT(Optional Practical Training)：12.0%	OPT(Optional Practical Training)：12.3%
p. 28 ↑1	男性・・・Education)	男性56.3%、女性43.7% 出典：Open Doors 2015, IIE(Institute of International Education)
p. 29 ↓3	約89	約97
p. 29 ↓8	2013-14	2014-15
p. 29 ↓18	2013-14年度	2014-15年度
p. 29 ↓18	41.7%(370,724	40.9%(398,824
p. 29 ↓19	(37.3%、329,854人)	(37.2%、362,228人)
p. 29 ↓20	2014	2015
p. 29 ↑10~9	1. ビジネス・・・IIE	1. ビジネス(20.2%)、2. 工学(20.2%)、3. 数学・コンピューターサイエンス(11.6%)、4. 社会科学(7.8%)、5. 物理・生命科学(7.6%) 出典：Open Doors 2015, IIE
p. 29 ↑1	出典：Open Doors 2014, IIE	出典：Open Doors 2015, IIE
p. 30 ↓6~9	3. University of Illinois・・・IIE	3. Columbia University(New York, NY) 4. Arizona State University(Tempe, AZ) 5. University of Illinois - Urbana-Champaign(Champaign, IL) 出典：Open Doors 2015, IIE
p. 30~32 グラフ・表		<差し替え>
p. 32 ↑11	2013-14年	2014-15年
p. 32 ↑9	19,334人(前年比1.2%減、全米の留学生総数の2.2%、国別では第7位)	19,064人(前年比1.4%減、全米の留学生総数の2.0%、国別では第8位)

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 32 ↑7~6	大学学部：47.4%、大学院：18.4%、Non-Degree(学位を取得しない)：26.7%、OPT：7.5%	大学学部：46.6%、大学院：17.3%、Non-Degree(学位を取得しない)：29.4%、OPT：6.7%
p. 32 ↑5	2014	2015
p. 33 ↓2	2010年度以降は第7位へと下降しました。	2010年度以降は第7位へ、2014年度は第8位へと下降しました。
p. 33 ↓6	2013年度は第3位になっています。	2013年度は第3位、2014年度は第4位になっています。
p. 33 グラフ		<差し替え>
p. 34 ↓6	18.4%	17.3%
p. 34 ↓9	6.5%	6.0%
p. 34 ↓10	2014	2015
p. 34 ↓13~14	1. その他・・・5. 芸術(7.7%)	1. その他(19.4%)、2. ビジネス(19.1%)、3. 集中英語(15.0%)、4. 社会科学(10.9%)、5. 芸術(6.0%)
p. 34 ↓15	2014	2015
p. 34 ↑14	2013-14年に留学情報サービス利用者(1,065名)	2014-15年に留学情報サービス利用者(692名)
p. 34 ↑10~9	2. アメリカの大学で学ぶ経験をしたい。 3. 英語力を向上させたい。	2. 英語力を向上させたい。 3. アメリカの大学で学ぶ経験をしたい。
p. 34 ↑5	7. 将来、外資系企業、または外国で働きたい。	7. 学位を取得したい。
p. 34 ↑3	9. 学位を取得したい。	9. 将来、外資系企業、または外国で働きたい。
p. 35 ↑4	2014	2015
p. 35 ↑2	2014	2015
p. 40 ↑12~11	3,050校(2010-11年)	3,049校(2012-13年)
p. 41 ↓3	470校(2010-11年)	503校(2012-13年)
p. 41 ↓8	4,298校(2010-11年)・・・約9割	4,344校(2012-13年)・・・約8割
p. 41 ↑11	(Revised August 2012)	(Revised November 2015)
p. 41 ↑10	202012.pdf	202015.pdf
p. 41 ↑9	2014-2015・・・(Updated February 2015)	2015-2016・・・(Updated May 2016)
p. 41 ↑8	2014-2015	2015-2016
p. 41 ↑7	2011	2013
p. 41 ↑6	2011	2013
p. 44 ↓14	4,726校	4,627校
p. 44 ↓15	1,623校(34%)	1,621校(35%)

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 44 ↓16	3,103 校 (66%)	3,006 校 (65%)
p. 44 ↓16	14,880,343 人 (72%)	14,655,015 人 (73%)
p. 44 ↓17	5,762,476 人 (28%)	5,552,354 人 (27%)
p. 44 ↓20	約6割・・・約4割	約7割・・・約3割
p. 44 ↑8	2013	2015
p. 44 ↑7	2013	2015
p. 44 ↑6	26	27
p. 44~45 グラフ・表		<差し替え>
p. 46 ↓4	1,190 校 (平成26年度)	1,182 校 (平成27年度)
p. 46 ↓5	4,726 校の大学 (2012-13)	4,627 校の大学 (2014-15)
p. 46 ↓7	2013	2015
p. 46 ↓8	26	27
p. 50 ↓13	1,700 校 (2012-13)	1,600 校 (2014-15)
p. 50 ↓16	35%	33%
p. 50 ↓17	2013	2015
p. 50 ↓18	10%	9%
p. 50 ↓18	2014	2015
p. 50 ↑5	2015	2016
p. 51 ↓9	24% (2010年)	約25% (2011年)
p. 52 ↓7	http://international.aacc.nche.edu	<削除>
p. 52 ↑4~3	The University of Texas at Austin "Web U.S. Higher Education" http://www.utexas.edu/world/univ	<削除>
p. 53 ↓12	3,026 校 (2012-13)	3,011 校 (2014-15)
p. 53 ↓14	2013	2015
p. 55 ↓15~16	The University of Texas at Austin "Web U.S. Higher Education" http://www.utexas.edu/world/univ	<削除>
p. 60 ↓3	2,766 大学 (2011-12)	2,841 大学 (2013-14年)
p. 60 ↓4	2013	2015
p. 60 ↓5	623	627
p. 60 ↓6	26	27
p. 60 ↑14	2012	2014
p. 60 ↑14	2,100	2,020

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 60 ↑12	2013	2015
p. 60 ↑10	26	27
p. 63 ↓8	1,211 校、・・・191 校	1,231 校、・・・207 校
p. 63 ↓10	2013	2015
p. 63 ↓12	502 校 (2014年2)	651 校 (2015年12)
p. 63 ↓13	2014	2016
p. 67 ↓14~15	MBA Info — The MBA Program Information Site http://www.mba-info.com	<削除>
p. 67 ↓17	http://www.petersons.com/mba/code/search.asp	https://www.petersons.com/graduate-schools/mba-programs.aspx
p. 70 ↑7	れない。	れない。(注: LSAC 推薦の規定(国別) < http://www.lsac.org/lm/application-process/eligibility > を要求するロースクールもあり。)
p. 71 ↑6~4	http://www.americanbar.org/content/dam/aba/publications/misc/legal_education/2015_comprehensive_guide_to_bar_admission_requirements.authcheckdam.pdf	http://www.americanbar.org/content/dam/aba/publications/misc/legal_education/ComprehensiveGuidetoBarAdmissions/2016_comp_guide.authcheckdam.pdf
p. 72 ↑13	Law School Admission Council, Inc. & The American Bar Association, 2012	The American Bar Association
p. 72 ↑9	2015	2016
p. 74 ↓9	2013年度・・・52,760	2014年度・・・54,070
p. 74 ↓10	15,489名・・・218名	15,489名・・・172名
p. 74 ↓11	9	12
p. 74 ↓12~13	(生命科学23.3%、物理科学17.6%、工学17.0%)	(生命科学23.1%、物理科学18.2%、工学17.7%)
p. 74 ↓18	7.5	7.3
p. 74 ↓19	9.0	8.8
p. 74 表		<差し替え>
p. 76 ↓1~2	The University of Texas at Austin "Web U.S. Higher Education" http://www.utexas.edu/world/univ	<削除>
p. 76 ↓10	2013	2014

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 76 ↓11	http://www.nsf.gov/statistics/sed/2013/start.cfm	http://www.nsf.gov/statistics/2016/nsf16300
p. 80 ↑3	http://www.gradschools.com/all-levels?campus_types=online	http://www.gradschools.com/programs/online
p. 81 ↓1~2	R1edu.org http://www.r1edu.org	<削除>
p. 85		<差し替え>
p. 102 ↓11		<追加> EducationUSA Academy http://www.edusaacademy.org
p. 112 ↑16	日本には2015年3月現在、7つの	日本には2016年7月現在、6つの
p. 113 ↓13~14	米国大使館 ConnectUSA 「アメリカ留学情報」 http://connectusa.jp/study/index.html	<削除>
p. 113 ↓15~24	a) フルブライト・ジャパン 留学情報サービス ・・・豊富に備えています。	a) EducationUSA アドバイジングセンター（東京） 管轄：東京、新潟、栃木、茨城、千葉、埼玉、神奈川、山梨、群馬、長野、山形、福島 2016年4月1日より、東京に2ヶ所あった EducationUSA センター（フルブライト・ジャパンとアメリカンセンターJAPAN）の機能をアメリカンセンターJAPAN に集約いたしました。提供しているサービスにつきましては、pp. 19~25 「EducationUSA アドバイジングセンター（東京）」をご参照ください。 以下は、EducationUSA に備えられているアメリカの大学・大学院に関する一般参考図書です。以下のリスト以外にも、EducationUSA では大学選択条件ごとに調べられる図書などを豊富に備えています。
p. 114 ↑12	フルブライト・ジャパン	東京
p. 114 ↑11	2015年3月現在、フルブライト・ジャパン以外に以下6つ	2016年7月現在、東京以外に以下5つ
p. 114 ↑8	● 標準 (Standard) センター	<削除>
p. 114 ↑7	札幌アメリカンセンター	札幌アメリカンセンター 管轄：北海道、青森、岩手、宮城、秋田

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 114 ↑5~4	アメリカンセンターJAPAN http://educationusa.state.gov/centers/american-center-japan	<削除>
p. 114 ↑3	関西アメリカンセンター	関西アメリカンセンター 管轄：富山、石川、福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、徳島、香川、愛媛、高知
p. 115 ↓1	福岡アメリカンセンター	福岡アメリカンセンター 管轄：山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
p. 115 ↓3	EducationUSA 沖縄	EducationUSA 沖縄 管轄：沖縄
p. 115 ↓5	● 参考図書閲覧可能 (Reference) センター	<削除>
p. 115 ↓6	名古屋アメリカンセンター	名古屋アメリカンセンター 管轄：愛知、岐阜、三重、静岡
p. 119 ↑4~7	米国大使館 ConnectUSA ・・・ 掲載されている。	アメリカンセンターJAPAN 「先輩インタビュー」 https://americancenterjapan.com/study/interview 「アメリカの大学：日本同窓会リスト一覧」 https://americancenterjapan.com/study/alumni
p. 120 ↓11	EducationUSA	アメリカ留学
p. 120 ↓12	EducationUSA	アメリカ留学
p. 120 ↑10	EducationUSA	アメリカ留学
p. 121 ↑1	https://bigfuture.collegeboard.org/find-colleges/campus-visit-guide	https://bigfuture.collegeboard.org/find-colleges/campus-visit-checklist
p. 122 ↑1~ p. 122 ↓2	http://www.nafsa.org/uploadedFiles/Chez_NAFSA/Find_Resources/Publications/Periodicals/Epublications/Advising%20InternIt%20Students%20w%20Disabilities.pdf	http://www.nafsa.org/wcm/Product?prodid=360
p. 123 ↑10	http://www.mba.com/global/the-gmat-exam/copy%20of%20register-testtaker-disabilities.aspx	http://www.mba.com/global/the-gmat-exam/register-test-taker-disabilities.aspx
p. 126 ↓11	http://ged.com	https://ged.com

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 128 ↓ 14～15	受験料は\$94.5 (2014-15 年、SAT Fee \$52.50 + International processing fee: East Asia/Pacific \$42) で	受験料は\$98 (2016-17 年、SAT Fee \$45 + International processing fee: East Asia/Pacific \$53) で
p. 128 ↑ 16～17	http://sat.collegeboard.org/register	https://collegereadiness.collegeboard.org/sat/register/international
p. 128 ↑12	なお、2016 年春に SAT は、変更される予定です	なお、2016 年春に SAT は、変更されました
p. 128 ↑2	\$75 (2014-15 年、ACT \$38 + International testing \$37)	\$83.50 (2016-17 年、ACT \$42.50 + International testing \$41)
p. 129 ↓14	受験料 (2014-15 年) は、General Test が \$195、	受験料 (2016-17 年) は、General Test が \$205、
p. 129 ↑3	受験は 31 日につき	受験は 16 日につき
p. 130 ↓5	受験料は\$170 (2014-15 年)	受験料は\$180 (2016-17 年) です。
p. 130 ↑15	a) TOEFL iBT®	a) TOEFL iBT®テスト
p. 131 ↓1～2	※ 詳しい換算表は TOEFL テスト公式ウェブサイト内 http://www.ets.org/Media/Tests/TOEFL/pdf/TOEFL_Tips.pdf の p. 49 をご覧ください。	※ 詳しい換算表は TOEFL テスト日本事務局ウェブサイト内 http://www.cieej.or.jp/toefl/itp/correlation.html をご覧ください。
p. 131 ↓8	テストは年間 30 ～ 40 回	テストは年間 40 回以上
p. 131 ↓12	(2015 年 2 月現在)	(2016 年 7 月現在)
p. 131 ↓15	“ 2014-15 TOEFL iBT® ”	“ 2016-17 TOEFL iBT® ”
p. 132 ↑15～16	※上記締め切り日以降は、空席がある場合、受験料\$265	※上記締め切り日以降は、空席がある場合、受験料\$270
p. 133 ↓10～12	英検を海外教育機関に提出する場合は、専用のスコアレポートを発行する必要がありますので、公益財団法人日本英語検定協会内の英検留学情報センターに手続きを依頼してください。	英検を海外教育機関に提出する場合は、公益財団法人日本英語検定協会内の英検留学情報センターに専用スコアレポートを依頼してください。
p. 133 ↓14～15	※ 2: 2 級 A とは、英検 2 級を優秀な成績 (一次試験を 75%程度以上の正答率) で合格した場合に付与される資格で、別途英検留学情報センターへの確認が必要となります。	※ 2: 2 級 A とは、英検 2 級を優秀な成績 (4 技能合計 CSE スコアが 2150 点以上) で合格した場合に付与される資格です。2015 年度第 3 回以前に合格された方は、別途英検留学情報センターへの確認が必要となります。

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 133 ↓19～20	日本における IELTS は、2010 年 4 月よりブリティッシュ・カウンシルと公益財団法人日本英語検定協会により共同運営されています。	日本での IELTS は、1) ブリティッシュ・カウンシルと公益財団法人日本英語検定協会、2) IDP Education と一般財団法人日本スタディ・アブロード・ファンデーションがそれぞれ共同運営しています。
p. 133 ↑12	PTE (Pearson Test of English) Academic	PTE アカデミック ((Pearson Test of English Academic)
p. 133 ↑5～6	各学校により異なりますが、多くの場合、大学学部課程では 41 ～ 70 点、大学院課程では 48 ～ 75 点が必要です。	受け入れの最低スコアは、各大学・大学院によって異なりますが、多くの場合、53～70 点の間になります。
p. 134 ↓8	http://www.eiken.or.jp/ielts	http://www.eiken.or.jp/ielts 一般財団法人日本スタディ・アブロード・ファンデーション (JSAF) IELTS 公式テストセンター http://www.jsaf-ieltsjapan.com
p. 136 ↓15	フルブライト・ジャパン	EducationUSA
p. 137 ↓11～12	(2013-14 年平均値上げ率 [大学学部課程]: 私立 4 年制 3.7%、州立 4 年制 3.3%、州立 2 年制 3.3%)。	(2014-15 年平均値上げ率 [大学学部課程]: 私立 4 年制 3.6%、州立 4 年制 3.4%、州立 2 年制 3.0%)。
p. 137 表		<差し替え>
p. 147 ↓4～5	ACT “ Career Planning” http://www.actstudent.org/career	<削除>
p. 151 ↓8	https://www.commonapp.org/Login	https://www.commonapp.org
p. 151 ↑1	http://www.aice-eval.org	http://aice-eval.org
p. 156 ↑ 14～15	http://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/tukau/kaigai/sokin/kj_tk_kg_sk_jusho.html	http://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/sokin/kokusou/kj_sk_ks_jusho.html
p. 167 ↑1	http://www.nenkin.go.jp/nenkin/service/detail.jsp?id=5068	http://www.nenkin.go.jp/service/kaigai/kyotei/shahokyotei/kyotei-gaiyou/20141125.html
p. 168 ↓7	2015 年 2 月	2016 年 7 月
p. 168 ↓14	パスポートが発行される	パスポート申請から受領
p. 168 ↓15	1 ～ 2 週間	1 週間
p. 169 ↓12	1 ～ 2 週間	1 週間

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 169 ↑1~3	「Q&A ～機械読み取り式旅券・IC 旅券とアメリカ入国ビザの関係～」 http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/qa.html 「2006年3月19日までに海外の日本大使館、総領事館及び駐在官事務所で	「IC 旅券 FAQ (よくある質問)」 http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/ic_faq.html
p. 170 ↓1~2	旅券の申請を行った方へのお知らせ」 http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/us_visa_0603.html	<削除>
p. 171 ↓3	http://www.state.gov/documents/organization/104770.pdf	https://fam.state.gov/fam/09FAM/09FAM040309.html#M403_9_3_B_2
p. 173 ↑10	http://www.haneda-airport.jp/inter	http://www.haneda-airport.jp/inter/
p. 176 ↑14	http://www.visa-news.jp/go/prepaid	http://www.visa-news.jp/travel/prepaid/index.html
p. 176 ↑4	2015年3月	2016年7月
p. 176 ↑1~2	http://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/tukau/kaigai/ryugaku/kj_tk_rg_index.html	http://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/sokin/kokusou/kj_sk_ks_index.html
p. 178 ↓13	http://www.tsa.gov/traveler-information/prohibited-items	https://www.tsa.gov/travel/security-screening/prohibited-items
p. 180 ↑1~2	成田国際空港「トラベルサポート：トラベルチェックリスト」 http://www.narita-airport.jp/jp/travel/travelcheck	<削除>
p. 181 ↑9	http://www.cbp.gov/travel/international-visitors/kbyg/prohibited-and-restricted-items	https://www.cbp.gov/travel/us-citizens/know-before-you-go/prohibited-and-restricted-items

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 183 ↓6~7	「アメリカ早分かり」 http://aboutusa.japan.usembassy.gov	<削除>
p. 183 ↓9と10の間		「オンライン質問箱」 http://japan2.usembassy.gov/j/irc/ircj-refq-form.html 「eLibrary」 http://japanese.japan.usembassy.gov/j/irc/ircjelibrary.html 国務省 国際情報プログラム局 (IIP) が提供する電子図書館。 アメリカンセンターJAPAN 「About THE USA」 https://americancenterjapan.com/aboutusa 「よくある質問」 https://americancenterjapan.com/aboutusa/faq
p. 183 ↓10~11	ので、電話等でお問い合わせください。	<削除>
p. 183 ↓14~15	TEL: 011-641-3444 利用時間(予約制): 月~金 13:00 ~ 17:00 (休館日を除く)	http://japanese.japan.usembassy.gov/j/irc/ircj-sapporo.html
p. 183 ↓18~20	TEL: 03-5545-7431 利用時間(予約制): 月・火・木 12:00 ~ 17:30、水・金 12:00 ~ 20:00 (休館日を除く)	E-mail: AmCtrJapan@state.gov 利用時間(予約制): 月~金 13:00-17:00 (休館日を除く)
p. 183 ↓21~25	<関西アメリカンセンター> 〒530-8543 大阪府大阪市北区西天満2-11-5 米国総領事館ビル7階 TEL: 06-6315-5970 利用時間(予約制): 月~金 15:00 ~ 17:00 (休館日を除く)	<削除>
p. 184 ↓4~5	2) フルブライト・ジャパン資料室 フルブライト・ジャパン資料室は	EducationUSA アドバイジングセンター(東京) 2016年4月1日より、東京に2ヶ所あった EducationUSA センター(フルブライト・ジャパンとアメリカンセンターJAPAN)の機能をアメリカンセンターJAPAN に集約いたしました。アメリカンセンターJAPAN 内にある EducationUSA ルームは

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 184 ↓ 10	※ 2015 年 9 月一時閉館、2016 年夏ごろに移転開館予定。	※ 2015 年 10 月一時閉館、2016 年 10 月ごろに下記にて移転開館予定。
p. 184 ↓ 13~14	〒104-0031 東京都中央区京橋 1-1-1 八重洲ダイビル B1 階 TEL : 03-3516-6100 開館時間 : 月~金 10 : 00 ~ 17 : 30 (休館日を除く)	〒107-0062 東京都港区南青山二丁目 7 番 2 9 号 日本交通公社ビル
p. 185 ↓ 6~7	丸善& ジュンク堂書店 「店 舗 情 報」 http://www.junkudo.co.jp/mj/store/store_search.php	丸善、ジュンク堂、文教堂 「honto 店舗情報」 http://honto.jp/store.html
p. 185 ↑ 12~13	米国大使館「アメリカ早分かり」 http://aboutusa.japan.usembassy.gov/jusaj-main.html	アメリカンセンターJAPAN「About THE USA」 https://americancenterjapan.com/aboutusa
p. 186 ↓ 2	http://www.discoveramerica.jp	http://www.gousa.jp
p. 186 ↓ 4	Google Map	Google Maps
p. 186 ↓ 5	https://www.google.com/maps	https://maps.google.com
p. 186 ↓ 14	http://www.weather.com	https://weather.com
p. 186 ↑ 4~6	Yahoo Maps, Driving Directions and Traffic http://maps.yahoo.com 世界の地図 (アメリカを含む)、場所の航空写真が検索可能。	<削除>
p. 191 ↓ 11~12	http://www.cbp.gov/travel/international-visitors/kbyg/prohibited-and-restricteditems	https://www.cbp.gov/travel/us-citizens/know-before-you-go/prohibited-and-restricted-items
p. 193 ↑ 9~10	US Airways http://www.usairways.com	<削除>
p. 195 ↑ 15	http://www.hihostels.com	https://www.hihostels.com
p. 196 ↑ 6	http://www.usservas.org	https://usservas.org
p. 201 ↓ 4	http://www.k-evolva.com/services/language/homestay.html	https://www.k-evolva.com/services/language/interpreter.html

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 204 ↑ 18	www.nenkin.go.jp/n/www/service/detail.jsp?id=3254	http://www.nenkin.go.jp/service/jukyu/kyotsu/jukyu-yoken/20140421-05.html
p. 204 ↑ 16~17	www.nenkin.go.jp/n/www/service/detail.jsp?id=3896	http://www.nenkin.go.jp/service/kokunen/menjo/20150514.html
p. 206 ↑ 11	http://www.jstm.gr.jp/index.html	http://jstm.gr.jp
p. 206 ↑ 2	http://www.fdic.gov	https://www.fdic.gov
p. 213 ↑ 7	2015 年	2016 年
p. 219 ↑ 1~2	“ Indicators of School Crime and Safety: 2013 – Executive Summary” http://nces.ed.gov/programs/crimeindicators/crimeindicators2013	“ Indicators of School Crime and Safety” http://nces.ed.gov/programs/crimeindicators
p. 220 ↓ 7~9	Video Production Case Study “Campus Safety 101” http://www.cohncreativegroup.com/services/video-production/campus-safety-101	<削除>
p. 231 ↑ 14~15	ビデオ「非移民ビザ申請手続き」 http://japan2.usembassy.gov/video/visa/tvisaj-video-niv-process.html	アメリカ大使館公式ビデオ「新・アメリカ非移民ビザ面接の手順」 https://youtu.be/b1mDRrBDxnU
p. 232 ↓ 13	48 カ月	12 カ月
p. 233 ↓ 1	※ 2015 年 2 月現在	※ 2016 年 7 月現在
p. 233 ↓ 3	2015 年 2 月現在	2016 年 7 月現在
p. 233 表内	成績証明書 に関する記述	<削除>
p. 238 表内	日本在住の家族のパスポート に関する記述	<削除>
p. 239 ↓ 13~14	“ 9 FAM 40.2 Documentation of Nationals” http://www.state.gov/documents/organization/86921.pdf	“9 FAM 202.1 U.S. CITIZENS AND NATIONALS” https://fam.state.gov/fam/09FAM/09FAM020201.html

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 243 ↓ 13~17	3) 米国総領事館 大阪・日本 ウェブチャット「領事に聞こう、ビザの事」 http://japanese.osaka.usc.onsulate.gov/visa-webchat4.html 実施時間：不定期 ビザに関する質問に、領事が直接オンライン上にて回答。質問は、日本語でも可能。	<削除>
p. 243 ↓ 18	2015 年 2 月	2016 年 7 月
p. 243 ↓ 19	2015 年 2 月	2016 年 7 月
p. 244 ↓ 11	http://www.uscis.gov/portalsite/uscis	http://www.uscis.gov
p. 250 ↓ 14	http://www.uscis.gov/iframe/ilink/docView/SLB/HTML/SLB/8cfr.html	https://www.uscis.gov/ilink/docView/SLB/HTML/SLB/8cfr.html

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 256-257	STEM Extension に関する記述（枠内）	<下記に差し替え> STEM Extension ※2016年3月10日、STEM Extensionの期間が17カ月から24カ月に変更されました。 Science, Technology, Engineering, Math (STEM) 関連の分野で学位を取得した学生は、通常のPost-Completion OPT (12カ月) 後、24カ月の延長を申請できます。STEM Extensionは最高2回まで取得が可能です。延長の条件は以下： ① STEM 分野<http://www.ice.gov/sevis/stemlist.htm>で、アメリカの大学・大学院にて学士、修士、博士の学位を取得していること、もしくは修士、博士の論文以外の全ての課程を修了していること。 ② 現在12カ月のPost-Completion OPTにて自分の専攻分野において雇用されていること。 ③ 現在e-verify登録下の雇用主(ボランティア、自営業は不可)の下で就労中であること。 STEM Extensionは、通常のPost-Completion OPT終了の90日前から受付が開始され、OPT終了前まで、STEM Extension 申請用I-20発行日から60日以内に移民局に受理されていなければなりません。OPT終了日までに新しいEADが届いていなくても、最長180日間、新しいEADを所持せずに働き続けることができます。STEM Extension申請期間中はアメリカに留まらなくてはいけません。 STEM Extension 期間中に遵守すべき事項は以下： ① 取得済みSTEM分野の学位に直接関係ある雇用がされていること。 ② e-verifyに登録している雇用主の下で週20時間以上労働していること。 ※複数就業は可能だが、全ての雇用主がe-verifyに登録していなければならない。 ③ 氏名、住所、雇用先の変更、また雇用喪失した場合、雇用開始日より10日以内に留学生オフィスに報告すること。 ④ 6カ月ごとに状況確認のため、変更がない場合でも氏名、現住所、現在の雇用主名とその住所、雇用開始日を留学生オフィスに届け出ること。 ⑤ 雇用されていない(無雇用)期間が、合計36カ月のOPT期間中に150日を越えていないこと。 ⑥ STEM Extension 期間中、年度毎にI-983で自己評価をし、雇用主の署名と共に留学生オフィスに提出すること。 ⑦ I-983上の内容(雇用者のEIN、減給、極端な労働時間の短縮、研修内容など)に変更があった場合、新たにI-983を留学生オフィスに提出すること。 ⑧ 雇用主が変更した場合、10日以内にI-983を留学生オフィスに提出すること。 ■ 関連サイト 米国国土安全保障省 (DHS) "Study in the States-STEM OPT" https://studyinthestates.dhs.gov/stem-opt-hub

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 266 ↓3	http://travel.state.gov/visa/frvi/glossary/glossary_1363.html	https://travel.state.gov/content/visas/en/general/glossary.html
p. 320 ↓3~4	https://www.aamc.org/students/applying/mcat	https://students-residents.aamc.org/applying-medical-school/taking-mcat-exam
p. 323 ↓5~6	https://www.collegeboard.org/psat-nmsqt	https://collegereadiness.collegeboard.org/psat-nmsqt-10
p. 336	Freeman Asian Scholars Program 内記述（下記） Tel +1 (860) 685-3000 Fax +1 (860) 685-3001 http://www.wesleyan.edu/admission/international_students/freeman.html	<削除>電話番号およびFAX番号 <変更> http://www.wesleyan.edu/admission/freeman/index.html
p. 336	TOMODACHI サントリー音楽奨学金 に関する記述	<削除>
p. 336	TOMODACHI サントリー音楽奨学金 に関する記述の代わりに右記挿入。	(公財)船井情報科学振興財団-大学(学部)留学支援 公益財団法人 船井情報科学振興財団 〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-11-5 Tel (03) 3254-5635 E-mail: funaizaidan@gmail.com http://www.funafoundation.jp
p. 336	海外留学支援制度(協定派遣)奨学金 内記述(下記) http://www.jasso.go.jp/scholarship/short_term_h.html	http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_a/scholarship/jasso.html
p. 337	官民協働海外留学支援制度～トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム～内記述(下記) https://tobitate.jasso.go.jp	http://www.tobitate.mext.go.jp
p. 337	【経済産業省委託】フィルムスクールへの留学支援事業内電話番号とURL (03) 3553-4781 http://producerhub.jp	(03)6226-3021 http://producerhub.go.jp

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 337	公益財団法人 明治安田生命クオリティオブライフ文化財団	公益財団法人 明治生命クオリティオブライフ文化財団
p. 338	(公財)ヤマハ発動機スポーツ振興財団 国際スポーツ奨学金 に関する記述	<削除>
p. 338	IELTS 北米奨学金 に関する記述	<下記に差し替え> ブリティッシュ・カウンシル IELTS 賞 ブリティッシュ・カウンシル E-mail: scholarshipielts@britishcouncil.or.jp http://www.ieltsasia.org/ielts-prize/japan/
p. 338	Kiyo Sakaguchi 奨学金 内記述(下記) http://www.prudential.co.jp/shogakukin	http://www.prudential.co.jp/company/philosophy/contribution/contribution05.html
p. 338	TOEFL®テストスカラシッププログラム に関する記述	<削除>
p. 339	海外留学支援制度(大学院学位取得型)内記述(下記) http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html	http://www.jasso.go.jp/ryugaku/tantosh/study_a/long_term_h.html
p. 339	皇太子明仁親王奨学金 内記述(下記) 経団連内	経団連会館内
p. 339	日本・IMF スカラシップ・プログラム に関する記述	<下記に差し替え> Institute of International Education (IIE) E-mail: japanimfscholarship@iie.org (英語のみ) IEB 国際教育企画(日本国内募集担当) E-mail: info@japanimfscholarship.org (日本語可) https://japanimfscholarship.org
p. 340	(公財)船井情報科学振興財団	(公財)船井情報科学振興財団-大学院(博士号取得)留学支援

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 340	フルブライト奨学金 大学院留学プログラム 1) 大学院留学(学術系学位)プログラム 2) 大学院留学(専門職学位)プログラム	<下記削除> 1) 大学院留学(学術系学位)プログラム 2) 大学院留学(専門職学位)プログラム
p. 341	Asia Pacific Leadership Program に関する記述	East-West Center Award Services -APLP 1601 East-West Road, Honolulu, HI 96848-1601, USA Tel +1 (808) 944-7744 Email: aplp@eastwestcenter.org http://www.EastWestCenter.org/education
p. 341	TOMODACHI-UNIQLO フェロシップ に関する記述	<削除>
p. 341	TOMODACHI-UNIQLO フェロシップ に関する記述の代わりに右記挿入。	FASID 奨学金プログラム 一般財団法人 国際開発機構 (FASID) 人材開発事業部 (担当: 服部) E-mail : gakui@fasid.or.jp http://www.fasid.or.jp/activities/3_index_detail.shtml 日本財団国際フェロシップ 日本財団 ソーシャルイノベーション本部 国際ネットワークチーム 国際フェロシップ事務局 〒107-8404 東京都港区赤坂 1-2-2 Tel (03) 6229-5181 Fax (03) 6229-5180 E-mail: fellowship@ps.nippon-foundation.or.jp http://intl-fellow.jp
p. 341	(公財) 聖ルカ・ライフサイエンス研究所 臨床疫学などの若手研究者の海外派遣助成に関する記述	<削除>
p. 342	(公財) 内藤記念科学振興財団 海外研究留学助成金 内記述 (下記) Tel (03) 3813-3861 Fax (03) 3811-2917	<削除> 電話番号および FAX 番号
p. 342	独立行政法人 日本学術振興会 海外特別研究員	独立行政法人 日本学術振興会 海外特別研究員 日本学術振興会 海外特別研究員-RRA

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 342	独立行政法人 日本学術振興会 海外特別研究員 内記述 (下記) 独立行政法人 日本学術振興会 海外派遣事業課 海外特別研究員 担当	独立行政法人 日本学術振興会 海外派遣事業課 海外特別研究員 担当
p. 342	日本財団国際フェロシップ に関する記述	<削除>
p. 343	(公財) 持田記念医学薬学振興財団 留学補助金 内記述 (下記) Tel (03) 3357-1282	Tel (03) 3358-1282
p. 343	FASID 奨学金プログラム に関する記述	<削除>
p. 343	ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業 個人研修	ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業 個人研修 ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業 スタディ・イン・アメリカ研修
p. 344	秀桜基金留学賞 に関する記述	<削除>
p. 345	日本学生支援機構 「第一種奨学金(海外大学院学位取得型対象)」 内記述 (下記) 基本情報は、 http://www.jasso.go.jp/saiyou/1_chokihaken.html で確認できる。	基本情報は、 http://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kaigai/1shu_gakui.html で確認できる。
p. 345	日本学生支援機構「第一種奨学金(海外協定派遣対象)」 内記述 (下記) 基本情報は http://www.jasso.go.jp/saiyou/1_tankihaken.html で確認できる。	基本情報は http://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kaigai/1shu_short.html で確認できる。

ページ、行 ※	初版	第2刷
p. 345	日本学生支援機構「第二種奨学金（海外）」内記述（下記） 基本情報は、 http://www.jasso.go.jp/saiyou/ryuugaku17.html で確認できる。	基本情報は、 http://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kaigai/2shu_kaigai/index.html で確認できる。
p. 345	日本学生支援機構「第二種奨学金（短期留学）」内記述（下記）	基本情報は、 http://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kaigai/2shu_short.html で確認できる。